



加古川市

# 令和7年度 加古川市の取り組み

#### ★理念:市民が感じる幸福感(ウェルビーイング)の向上を目指す

ウェルビーイングとは、身体的・精神的・社会的に良好な状態であること。人の幸せ は、物質的な豊かさだけでなく、様々なものから構成されている。その構成要素を見 極めながら、市の取組を通じて、幸福感の向上に寄与していきたい。

#### ◆中長期的な方向性:『加古川ならではの魅力づくり』

加古川市の地理的・歴史的な特性を活かし、市民が誇りに思えるような、 本市ならではの魅力づくりを進める。

身近な自然を 活かした魅力づくり 駅周辺の にぎわいづくり

産業誘致による 雇用の創出



かこのちゃん©加古川市

## 令和7年度 加古川市の取り組み

#### ◆未来を見据えた社会課題への挑戦

多くの自治体に共通する日本社会の課題に対して、果敢にチャレンジする。

スマートシティ・ デジタル化の推進 カーボンニュートラル 社会の実現

こども・若者、 子育て世代への支援 高齢者支援の 仕組みづくり



## 令和6年度 市民意識調査

■ 毎年度、47の施策に対する満足度や重要度、各種取組の認知度等を調査

定住意向:【R2】67.6%⇒【R6】72.1%

**愛着度:**【R2】65.6%⇒【R6】71.0%

#### 主な施策に対する満足度

就学前教育・保育の内容 【R2】49.8%⇒【R6】52.9%

文化・芸術に接する機会 【R2】50.7%⇒【R6】58.0%

安心できる医療体制 【R2】58.6%⇒【R6】60.9%

まちなみの緑化や河川敷等の活用 【R2】55.8%⇒【R6】62.6% 加古川駅周辺の都心としての魅力 【R2】35.4%⇒【R6】40.5%

結婚・出産・子育てに関する支援 【R2】48.9%⇒【R6】47.1%

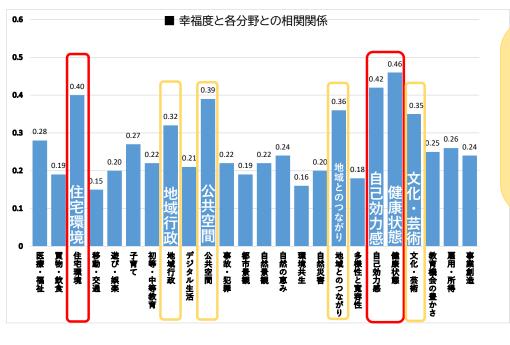
バスの便利さ 【R2】31.2%⇒【R6】28.5%

**観光の振興** 【R2】38.8%⇒【R6】34.4%



## 令和6年度 幸福感アンケート調査

■ 令和4年度からウェルビーイング指標による調査を全国に先駆けて実施

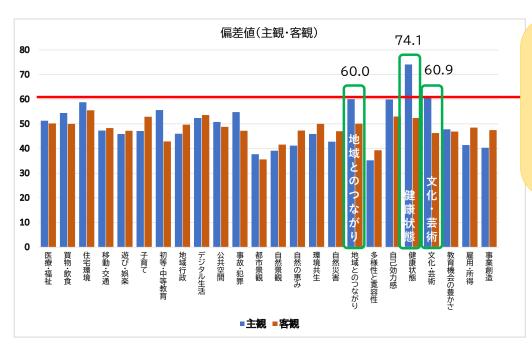


- ・幸福度の結びつきが比較的強いと 考えられるカテゴリーは、「健康状態」、「自己効力感」、「住宅環境」、 「公共空間」、「地域とのつながり」、 「文化・芸術」、「地域行政」
- ・『幸福感の向上のために、何がより 大切なのか』を見極めながら、各 種取組を推進していきたい



かこのちゃん©加古川市

# 市民の幸福感(ウェルビーイング)の向上



- ·幸福度の平均点 6.85点 (全国平均:6.5点)
- ・主観偏差値が<mark>60以上</mark>(全国比で加古川市民が良好に感じている) カテゴリーは、「健康状態」、「文化・芸術」、「地域とのつながり」



かこのちゃん©加古川市

~ 参考資料 ~

## 身近な自然を活かした魅力づくり

1 かわまちづくり

令和10年4月の完成を目指し、堤防上の賑わい交流拠点の上下水道工事、河川敷緑地の工事

- 2 権現総合公園
  - 令和7年3月30日開園。大型複合遊具、サイクルステーション、シャワー、ミニドッグランなど
- 3 日岡山公園の再整備

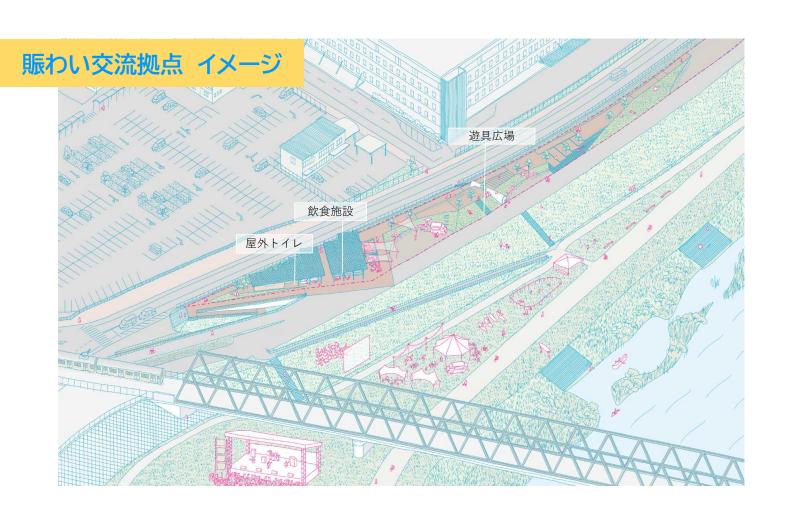
令和11年4月の再整備完了を目指し、事業者を公募 令和7年4月、ニュースポーツゾーン先行オープン

- 尾上公園の整備 令和10年春の完成を目指す 拡充
- 加古川市花火大会の開催

#### かわまちづくり整備イメージ

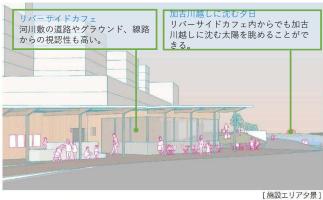
#### 令和10年4月 完成予定





#### 賑わい交流拠点 イメージ







[遊具広場と土手広場]

[イベント時のキッチンカー出店]



#### 権現総合公園







#### ニュースポーツゾーン スケートパーク



#### ニュースポーツゾーン 3×3コート



# 駅周辺のにぎわいづくり

- 1 加古川駅周辺の再整備
  - ・再整備基本計画の策定 再整備基本方針公表、シンポジウム開催
  - ・中心市街地の道路整備防災道路の延伸、本町河原線の暫定整備等
  - ・駅南広場と道路空間の一体的活用 歩行者天国化のイベント開催等



- 2 東加古川駅周辺の整備 [課題検討に向けた県への負担金等]
- 3 別府駅周辺の整備 駅前広場のリニューアルに向けて
  - 日岡駅周辺の整備 新規
  - 三木鉄道跡地の自転車歩行者道整備

## 産業誘致による雇用の創出

- 1 産業用地の創出
  - ・旧公設地方卸売市場 建築物の解体撤去工事、跡地売却の公募
  - ·志方中央地区 業務代行方式による土地区画整理事業へ向けて
- 2 奨学金返環支援



- ■神吉中津線の新橋梁へ向けて
- ■加古川橋(国道2号)の架替へ向けて [県事業への負担金]
- ■尾上小野線 [県事業への負担金]



旧公設地方卸売市場

# スマートシティ・デジタル化の推進

- 見守りカメラの増設 1,653台へ
- 2 見守りサービスの充実 「ながら見守り活動」のウェルピーポイントとの連携
- 3 公共施設等予約システムの導入 令和8年1月から93施設で稼働予定
- 4 在宅医療・介護連携情報共有支援事業 新規 在宅医療患者等に関わる多職種連携ICTツールを活用した支援
- **5** リニューアルしたDecidimの活用
  - 住民情報系システムの標準化
  - ペーパーレス会議システムの導入 新規







## カーボンニュートラル社会の実現

- 1 あなたのエコ暮らし応援事業 家庭用の高効率給湯器への買替を補助
- 2 太陽光発電設備の設置補助 家庭用、事業者用の太陽光パネルの設置を補助
- 3 ゼロカーボンパートナーシップ事業 パートナー企業の高効率照明機器・高効率空調設備の導入を補助
- 4 電力の地産地消 地域新電力会社の設立に向けて ごみ焼却時の発電電力を東播磨2市2町の公共施設で活用
- 5 庁舎内の照明のLED化、公用EV車の購入



上野樹里さんによる 加古川市ゼロカーボンロゴ

## こども・若者、子育て世代への支援

- 1 5歳児発達相談の実施 新規
- 2 こども誰でも通園制度の開始に向けて 新規
- 3 (仮称)かこいろこども園の建設 加古川幼稚園、鳩里幼稚園・保育園の3園を統合、令和8年4月開園 加古川市幼児教育センターの設置
- 4 部活動の地域展開に向けて 方針の周知、試行プランの対象種目の拡大





🧧 GIGAスクールでの端末・学習コンテンツの更新

## こども・若者、子育て世代への支援

- 6 不登校児童生徒への支援の拡充 拡充 小学校へのメンタルサポーターの増員、校内サポートルームの充実
- 7 全小学校への冷水機設置
- 8 全小・中学校の校舎トイレの洋式化
- 9 全学校の照明設備LED化 令和10年度完了を目指す
- 10 全中学校の特別教室の空調設置 <sup>令和8年度完了を目指す</sup>
- 11 若者応援クーポン給付事業 新規 16歳~22歳の市民に、アンケートの実施と1万5千円相当のデジタルクーポンを配付



## 高齢者支援の仕組みづくり

- 1 地域支え合い体制づくり事業 新規 高齢者の買い物支援や外出サポートなどの事業に助成
- 2 介護予防・日常生活支援総合事業の充実 新規 介護の担い手を増やす取り組み、介護される人を減らす対策を推進
- 3 在宅医療・介護連携情報共有支援事業(再掲) 新規 在宅医療患者等に関わる多職種連携ICTツールを活用した支援
- 4 成年後見制度利用支援事業 拡充 権利擁護支援策の充実、終活支援

### その他の取組

#### 文化·芸術

1 音楽のまちづくり事業

ティーンズコンサート、ケイオンコンサート、70選名所・議場等でのコンサート等

- 2 将棋の日開催事業 新規
- 3 市内店舗応援事業 新規 商品等の購入者の中から抽選で市特産品が当たるキャンペーン事業への補助
- 4 農業振興事業 新規 有機農業の普及促進、有機農業の担い手への助成
- 5 参議院議員選挙事業 新規 市内の公立高等学校に期日前投票所を設置

## その他の取組

- 6 予防接種・検診の充実 拡充 帯状疱疹ワクチンの定期接種化、風しんワクチン予防接種及び歯周病検診の対象者拡充
- 7 コミュニティ交通の充実 拡充 かこバスミニ・山手ルートの拡充、かこバスへの定期導入
- ※ 救急安心センター事業(#7119) 新規 救急相談ダイヤルの導入に向けて協議会へ参画
- 🤋 消防指令センター・消防救急デジタル無線設備の更新 📆 令和9年度の稼働を目指す
- 10 浜の宮駅西側の踏切拡幅工事
- 11 日岡山市民プールの改修設計 新規

### 参考:ウェルビーイングの視点を生かした施策

1. 在宅医療·介護連携情報共有支援事業(再掲) <mark>新規</mark>

2. 障害児施設等利用者支援事業

高齢社会におけるウェルビーイングの向上~在宅医療・介護連携情報共有支援事業~

■ありたい姿・実現したい未来

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせ、支える人

も自分らしく、生きがいを持って暮らす

#### ■対象(ペルソナ)

介護•医療従事者、

高齢患者、患者の家族

#### 【現状と課題】

- ・高齢化に伴い、2040年に向 けて在宅での介護や医療の 需要が増加
- ・回復期病床の不足
- ・介護職や医療職の人材不足
- ・人生の最期を自宅で過ごした いと考える人が増加



#### 【実施事業】

ICTを活用した環境(医療機 関と介護事業者が持つ情報を スムーズに共有できる環境)の 整備



#### ★ウェルビーイングの向上

#### 自己効力感

- ・高齢患者が望む場所での介 護・医療サービスの享受
- ・患者の家族の負担軽減

医療・福祉

・従事者不足、病床不足を補 う在宅医療・介護の充実